

令和6年度

太良町教育委員会点検評価報告書

令和7年3月

太良町教育委員会

教育委員会の点検・評価について

はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理・執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表しなければならない。

また、点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識や経験及び知識等を有する者の意見を活用することとなっていることから、「太良町教育員会評価委員会」を設置し、下記の者を委員として委嘱している。

太良町教育委員会評価委員 赤木 久美子
菅原 貞春
秀島 寛
野田 梨沙
本多 勇一

1. 点検・評価の対象事業

令和6年度事業を対象事業とし、大きく2つの区分を設定する。

(1) 教育委員会が直接関与する事業、活動については「教育委員会の活動状況」として報告する。

(2) 教育委員会が管理執行する事務事業等は「教育委員会における事務の管理・執行状況」として掲げ、令和6年度一般会計予算に計上された事業を第5次太良町総合計画の基本構想における施策の体系別に分類し、事務事業の評価点検を行った。

○ 教育委員について

教育委員会は、人格が温厚誠実で、学校、生涯学習及び文化等の教育に関し識見を有するもののうち、町長が町議会の同意を得て任命した5人の教育委員により構成されている。

太良町教育委員会委員（令和7年3月28日現在）

職名	委員名	任期
教育長職務代理者	鶴崎 修	令和5年3月19日～令和9年3月18日
委員	岩島 良人	令和6年3月25日～令和10年3月24日
委員	中尾 浩栄	令和4年12月22日～令和8年12月21日
委員	舩口 直子	令和5年4月1日～令和7年3月31日
教育長	岡 陽子	令和5年12月24日～令和7年12月23日

(1) 教育委員会の活動状況について

1. 教育委員会会議の運営状況

定例会、臨時会など、令和6年度における主な活動状況は、次のとおりである。

開催日	審議された議案等
4月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育課の事業報告・行事予定について ・社会教育課の事業報告・計画について ・準要保護の審査について ・太良町総合教育会議の開催について ・SAGA国スポ・全障スポについて
5月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育課の事業報告・行事予定について ・社会教育課の事業報告・計画について ・太良町総合教育会議について ・太良町の教育課題について
6月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育課の事業報告・行事予定について ・社会教育課の事業報告・計画について ・九州・全国教育委員会連合会事業について ・令和6年度太良町教育の基本方針の具体化について
7月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育課の事業報告・行事予定について ・社会教育課の事業報告・計画について ・令和7年度中学校教科書採択について
9月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育課の事業報告・行事予定について ・社会教育課の事業報告・計画について ・太良町教育の令和6年度重点プランの進捗状況について
9月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育課の事業報告・行事予定について ・社会教育課の事業報告・計画について ・準要保護の審査について ・学力向上について
10月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育課の事業報告・行事予定について ・社会教育課の事業報告・計画について ・太良町総がかり教育の推進について ・令和6年度市町村教育委員会研究協議会 協議内容について
11月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育課の事業報告・行事予定について ・社会教育課の事業報告・計画について ・令和6年度市町村教育委員会研究協議会 協議内容について

12月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育課の事業報告・行事予定について ・社会教育課の事業報告・計画について ・太良町立小・中学校の将来の在り方に関するアンケート集計結果の分析について
1月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育課の事業報告・行事予定について ・社会教育課の事業報告・計画について ・令和6年度太良町教育委員会表彰受賞者について ・太良町教育の重点プランについて（評価及び次年度に向けての協議）
2月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育課の事業報告・行事予定について ・社会教育課の事業報告・計画について ・令和7年度管理職配置表について ・令和7年度太良町教育の基本方針（案）について ・令和7年度太良町教育の重点プランについて
3月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育課の事業報告・行事予定について ・社会教育課の事業報告・計画について ・準要保護の審査について
1. 開催回数	12回（定例会12回）

2. 学校訪問

各学校の教育方針や学校経営の実情をもとに、学校教育推進上の諸課題について話し合いこれからの学校教育の推進を図るため、学校施設の状況視察及び授業内容を参観した。

<訪問内容>

①教育方針学校教育推進に伴う課題・問題（施設の管理・危機管理・サービスなど）について、説明を受け協議した。

②具体的な教育活動（児童生徒指導の実情と問題点）や特色ある教育活動について協議した。

<学校訪問の状況>

訪問日	施設名	出席者
6月19日	大浦小学校	教育委員4名、教育長、課長、指導主事、西部教育事務所（主任、主事）
6月20日	大浦中学校	教育委員4名、教育長、課長、指導主事、西部教育事務所（所長、主任、主事）
9月27日	多良小学校	教育委員4名、教育長、課長、指導主事、西部教育事務所（所長、指導監、主任、主事）
10月18日	多良中学校	教育委員4名、教育長、課長、指導主事、西部教育事務所（所長、指導監、主任、主事）

3. その他の活動状況

小・中学校や町関係行事などへ参加しています。

開催日	行事名等
4月1日	赴任式
4月11日	町立小・中学校入学式
4月17日	佐賀県教育委員会・市町教育委員会協働会議
6月19日	太良町総合教育会議
7月5日	県市町教育委員会連合会定期総会・研修会
8月1日	太良町教育研究大会
8月23日	西部地区市町教育委員会連合会総会及び研修会
10月17日	佐賀県市町教育委員会連合会役員現地研修会
11月16日	太良町文化祭
11月29日	市町村教育委員会研究協議会
3月7日	多良中・大浦中卒業式
3月14日	多良小・大浦小卒業式

4. 教育委員会会議の公開

太良町教育委員会傍聴人規則の規定に基づき、会議は教育長の許可を得て傍聴することができる。

傍聴人 0 人

(2) 教育委員会における事務の管理・執行状況

目 次 (評価欄には、各事業別評価の自己評価を掲載しています。)
(評価 1順調 2おおむね順調 3やや順調でない 4順調でない)

施策項目	主要施策	個別事業施策名	担当係等	ページ	評価
教育環境 の充実	①「生きる力」となる確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成	心の教室相談員配置事業	学校教育課	7	1
	①「生きる力」となる確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成	スクールカウンセラー配置事業	〃	8	1
	①「生きる力」となる確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成	教育支援センター設置事業	〃	9	2
	①「生きる力」となる確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成	いじめ問題等対策	〃	10	1
	②ふるさとに愛着と誇りを持つ児童・生徒の育成	学校地域連携コーディネーター配置事業	〃	11	1
	③特別支援教育の充実	特別支援学校就学補助金	〃	12	1
	③特別支援教育の充実	特別支援教育就学奨励費(小)	〃	13	1
	③特別支援教育の充実	特別支援教育就学奨励費(中)	〃	14	1
	③特別支援教育の充実	特別支援教育支援員配置事業	〃	15	1
	④国際的なコミュニケーション能力の育成	アシスタントティーチャー配置事業	〃	16	1
	⑤Society5.0 の時代に対応できる児童・生徒の育成	学校ICT支援員等配置事業	〃	17	1
	⑤Society5.0 の時代に対応できる児童・生徒の育成	小学校高度情報推進事業費	〃	18	1
	⑤Society5.0 の時代に対応できる児童・生徒の育成	中学校高度情報推進事業費	〃	19	1

教育環境 の充実	⑥高校生就学支援金	高校生就学支援金	学校教育課	20	1
	⑦学校給食補助事業	学校給食費補助金	〃	21	1
	⑦学校給食補助事業	たら産うまかもん給食支援事業費 補助金	〃	22	2
太良町の 歴史・文化 の保存・教育の推進	①文化団体活動への支援	文化連盟活動費補助金	〃	23	2
	①文化団体活動への支援	民芸保存会育成補助金	〃	24	2
	③町内文化遺産の適切な保存と 次世代への継承	委託料(文化財維持)	〃	25	1
	③町内文化遺産の適切な保存と 次世代への継承	歴史民俗資料館管理費	〃	26	2
青少年の 健全育成	②青少年の活動促進	通学合宿	社会教育課	27	3
		二十歳のつどい	〃	28	1
		木育キャラバン	〃	29	2
生涯学習・ 社会教育 の推進	①学習機会の充実	パソコン教室	〃	30	3
	②施設の整備、充実	図書館管理運営費	学校教育課	31	2
スポーツの 振興	①新たな軽スポーツ教室の開 催・推進	①総合型地域スポーツクラブ補 助金	社会教育課	32	2
		②町体育協会補助金			
	②既存団体の支援	スポーツクラブ育成補助金	〃	33	1
	③社会教育・社会体育施設の利 用促進	B&G 海洋センター体育館屋根防 水改修工事	〃	34	1
	③社会教育・社会体育施設の利 用促進	各種大会委託料	〃	35	2
	③社会教育・社会体育施設の利 用促進	SAGA2024 国スポ・全障スポ太良 町実行委員会事業	〃	36	1
④指導者の確保、養成	艇庫管理運営	〃	37	2	

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：学校教育課

上位施策	教育環境の充実
基本施策	①「生きる力」となる確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成

個別事業施策名	心の教室相談員配置事業	支出目	事務局費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額 (千円)	3,882
事業の実施状況	多良小中、大浦小中の4校を相談員1人で1日1校を順番に巡回勤務し、様々な問題を抱える児童生徒への対応を行っている。 不登校、登校しぶり、いじめ、その他問題行動や気になる子供への対応。		
事業の成果	目 標	心の問題を抱える児童生徒が、健やかに学校生活を送れるよう児童生徒とその保護者をサポートする。	
	成 果	【年間相談者】多良小:312人 大浦小:176人 多良中:139人 大浦中:82人(※のべ人数) 心の問題を抱える児童生徒及び教職員らの負担軽減度は非常に高く、現場貢献度が高い。	
	自己評価	1	【課題・問題点】

※ 自己評価 1順調 2概ね順調 3やや順調でない 4順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：学校教育課

上位施策	教育環境の充実
基本施策	①「生きる力」となる確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成

個別事業施策名	スクールカウンセラー配置事業	支出目	教育振興費
事業区分	<input type="checkbox"/> 町単独事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額 (千円)	1,024
事業の実施状況	児童・生徒の不登校や、校内での種々の問題行動などの対応に当たっては、専門的な心理学知識や心理援助知識が求められることがあるので、高度な専門的知識を有し、心理相談業務に従事する心理職専門家をスクールカウンセラー(SC)として配置する事業。 不登校、いじめ、気になる子供など学校現場でのいろいろな事案に対して支援を行うもの。 予算額内訳 報償金 920千円(20千円×46日) 旅費 86千円 保険料 18千円		
事業の成果	目 標	専門的な見地から、児童生徒や保護者、教職員の相談を受け、児童生徒の心の問題の緩和、解決を目指す。	
	成 果	【年間相談人数】 多良小:92人 大浦小:65人 多良中:80人 大浦中:62人(※のべ人数) 児童生徒、保護者の相談業務に専門的な立場から関わり、効果的な支援が行われた。	
	自己評価	1	【課題・問題点】

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等： 学校教育課

上位施策	教育環境の充実
基本施策	①「生きる力」となる確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成

個別事業施策名	教育支援センター設置事業	支出目	事務局費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額 (千円)	7,426
事業の実施状況	<教育支援センター設置事業> 長期欠席をしている不登校の小中学生を対象に、学籍のある学校とは別に、大橋記念図書館の2階に教育支援センターを設置し、そこで学習の援助をしながら、生活の自立及び本籍校へ復帰できることを目標に運営している教室。		
	令和6年度登録児童生徒数 ・多良小 3名 ・大浦小 0名 ・多良中 3名 ・大浦中 0名	予算額内訳 報酬 4,171千円(2名) 職員手当 1,635千円 旅費 293千円 共済費 1,055千円 需用費 200千円 役務費 72千円	
事業の成果	目 標	不登校児童生徒の生活の自立支援及び登校復帰	
	成 果	多良中の1名はほとんど学校に行けるようになった。 多良小の1名は毎朝登校を頑張っている。(朝だけ登校し、その後下校している。) おれんじ職員は家庭訪問や電話、メール等で連絡を取り、児童生徒と保護者との関わりを常に持つようにしている。	
	自己評価	2	【課題・問題点】 大浦地区からは遠く、保護者の負担が大きい。また、学校に登校できても教室に入れぬ児童生徒への対応が必要。

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等： 学校教育課

上位施策	教育環境の充実
基本施策	①「生きる力」となる確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成

個別事業施策名	いじめ問題等対策	支出目	事務局費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他	予算額 (千円)	337
事業の実施状況	<太良町いじめ問題等発生防止委員会の開催経費> 年1回開催(12月) 安永法律事務所弁護士、佐賀女子短大教授、鹿島警察署、民生児童委員、町立太良病院院長、PTA代表、太良高校教諭、心の相談員 関連予算 報酬 60千円 報償費 96千円 旅費 16千円 役務費 165千円 <各小中学校に設置の「いじめ防止対策委員会」の開催>		
事業の成果	目 標	太良町の状況を踏まえ、いじめの発生防止、発生後の適切な対応について各種の専門的な立場から協議を行い、対策についての指針を得る。	
	成 果	事案に対する識者の意見をもらえ、今後の対策に有効となっている。	
	自己評価	1	【課題・問題点】

※ 自己評価 1順調 2概ね順調 3やや順調でない 4順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：学校教育課

上位施策	教育環境の充実
基本施策	②ふるさとに愛着と誇りを持つ児童・生徒の育成

個別事業施策名	学校地域連携コーディネーター配置事業	支出目	事務局費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額 (千円)	3,402
事業の実施状況	学校ボランティア、学校安全ボランティア等と学校、教育委員会との連絡調整、企画、立案等の業務を実施。 会計年度任用職員1名配置。		
事業の成果	目標	学校地域連携コーディネーターの配置により、学校と地域人材、行政をつなぎ、地域社会が持つ知恵や知識、能力を学校教育に活用できるようにする。	
	成果	学校と地域人材及び行政等が連携して行う各種行事や授業等を企画し、各学校において豊かな体験を確保するなど教育の質の向上に大きく貢献した。	
	自己評価	1	【課題・問題点】

※ 自己評価 1順調 2概ね順調 3やや順調でない 4順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：学校教育課

上位施策	教育環境の充実
基本施策	③特別支援教育の充実

個別事業施策名	特別支援学校就学補助金	支出目	事務局費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額 (千円)	702
事業の実施状況	太良町内に住む児童生徒が特別支援学校に就学するにあたって発生するであろう経費(交通費や寮費など)に対して、太良町が独自に補助をする事業。1人当り年額78,000円。 令和6年度 7名 × 78千円 = 546千円 小学部 6名 中学部 1名		
事業の成果	目 標	特別支援学校就学に係る家計支援	
	成 果	特別支援学校が町外にあり、町内通学児童生徒と比較すると、相当の交通費負担となっている。義務教育の公平性からも有用と評価している。	
	自己評価	1	【課題・問題点】

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：学校教育課

上位施策	教育環境の充実
基本施策	③特別支援教育の充実

個別事業施策名	特別支援教育就学奨励費(小)	支出目	教育振興費
事業区分	<input type="checkbox"/> 町単独事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額 (千円)	301
事業の実施状況	障害のある児童生徒が小学校・中学校の特別支援学級で学ぶ際に、保護者が負担する教育関係経費について、家庭の経済状況等に応じ、国及び地方公共団体が補助する事業。 対象とする経費は、通学用品費、給食費、教科書費、学用品費、修学旅行費など。 国1/2、町1/2負担。 対象児童16名 扶助費合計 89千円(見込)		
事業の成果	目 標	特別支援学級就学児童の保護者に対する就学扶助。	
	成 果	法律に基づいて適切に事業を実施した。	
	自己評価	1	【課題・問題点】

※ 自己評価 1順調 2概ね順調 3やや順調でない 4順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：学校教育課

上位施策	教育環境の充実
基本施策	③特別支援教育の充実

個別事業施策名	特別支援教育就学奨励費(中)	支出目	教育振興費
事業区分	<input type="checkbox"/> 町単独事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額 (千円)	377
事業の実施状況	障害のある児童生徒が小学校・中学校の特別支援学級で学ぶ際に、保護者が負担する教育関係経費について、家庭の経済状況等に応じ、国及び地方公共団体が補助する事業。 対象とする経費は、通学費、給食費、教科書費、学用品費、修学旅行費など。 国1/2、町1/2負担。 対象生徒7名 扶助費合計 243千円(見込)		
事業の成果	目 標	特別支援学級就学児童の保護者に対する就学扶助。	
	成 果	法律に基づいて適切に事業を実施した。	
	自己評価	1	【課題・問題点】

※ 自己評価 1順調 2概ね順調 3やや順調でない 4順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：学校教育課

上位施策	教育環境の充実
基本施策	③特別支援教育の充実

個別事業施策名	特別支援教育支援員配置事業	支出目	事務局費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額 (千円)	32,277
事業の実施状況	多良小 4名 大浦小 3名 多良中 2名 大浦中 1名 特別支援学級担任や、通常学級担任等と連携を図りながら 特別支援学級の児童生徒や、通常学級の支援の必要な児童生徒の支援を行う。		
事業の成果	目 標	1人ひとりの適性や障がいの程度に応じた学習環境支援の充実を図る。	
	成 果	4校に適切に配置ができ、支援が必要な児童生徒に対して手厚い手助けができる環境を整えることができた。	
	自己評価	1	【課題・問題点】

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：学校教育課

上位施策	教育環境の充実
基本施策	④国際的なコミュニケーション能力の育成

個別事業施策名	アシスタントティーチャー配置事業	支出目	事務局費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額 (千円)	14,999
事業の実施状況	多良小・中、大浦小・中の4校に1名ずつ配置。 小学校英語活動の充実、中学校英語科授業の充実、児童生徒の国際的なコミュニケーション能力の向上を目的として、教科担任等と共に、児童生徒の指導に当たる。 (1) 小学校担当－総合的な学習時間の「英語活動」を教科担任(非常勤講師)と協働して指導する。 (2) 中学校担当－英語科の授業を教科担任と協働して指導する。 (3) 小中共通－学力向上推進を目的に、他教科の授業でアシスタントティーチャーとして補助指導、補充指導を担当する。		
事業の成果	目 標	国際的なコミュニケーション能力を育成するため、英語科と外国語活動の充実を図る。	
	成 果	4校において配置ができ、児童生徒が授業を理解しやすい環境を整えることができた。	
	自己評価	1	【課題・問題点】

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：学校教育課

上位施策	教育環境の充実
基本施策	⑤Society5.0の時代に対応できる児童・生徒の育成

個別事業施策名	学校ICT支援員等配置事業	支出目	事務局費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額 (千円)	14,520
事業の実施状況	多良小・中、大浦小・中の4校に1名ずつ配置。 文部科学省が推進し、第5次太良町総合計画でもこれからの時代に対応できる教育環境を目標にICT機器の整備を行っている。ICT機器の運用をするためには、年々高度な専門的技術を要する機材や場面に対応を要するケースが必要になっている。本町においては、整備したICT機器が有効に利活用されるために、各校に1名ずつ情報通信ベンダーと専門員派遣の契約を行い、機器の稼働率を上げ、Society5.0の時代に対応できる児童・生徒の育成できるよう各学校にICT支援員を配置し、教育環境の整備に努めている。		
事業の成果	目標	ICT機器の稼働率向上に伴うICT教育の推進	
	成果	GIGAスクールが推進される中で、児童生徒のタブレット端末操作の補助やICT機器の不具合にも迅速に対応ができた。	
	自己評価	1	【課題・問題点】

※ 自己評価 1順調 2概ね順調 3やや順調でない 4順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：学校教育課

上位施策	教育環境の充実
基本施策	⑤Society5.0の時代に対応できる児童・生徒の育成

個別事業施策名	小学校高度情報推進事業費	支出目	教育振興費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額 (千円)	11,324
事業の実施状況	文部科学省が推進するICT(情報通信機器)を活用した教育を実践するための機材等を準備。 ・消耗品費 878千円 ・修繕料 400千円 ・委託料 240千円 ・使用料及び賃借料 6,749千円 ・備品購入費 2,990千円 ・補償金 67千円 (内訳) 校務用パソコンリース(R6年度更新) 多良小35台、大浦小29台 校務用ソフトウェアリース 多良小1台、大浦小1台 校務用サーバ、学習用サーバリース 多良小各1台、大浦小各1台 電子黒板(買替) 多良小2台		
事業の成果	目 標	ICT教育の推進	
	成 果	校務用パソコンの更新ができた。また、電子黒板の更新をすることで教育環境の整備ができた。	
	自己評価	1	【課題・問題点】

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：学校教育課

上位施策	教育環境の充実
基本施策	⑤Society5.0の時代に対応できる児童・生徒の育成

個別事業施策名	中学校高度情報推進事業費	支出目	教育振興費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額 (千円)	9,756
事業の実施状況	文部科学省が推進するICT(情報通信機器)を活用した教育を実践するための機材等を準備。 ・消耗品費 437千円 ・修繕料 400千円 ・委託料 240千円 ・使用料及び賃借料 7,929千円 ・備品購入費 700千円 ・補償金 50千円 (内訳) 校務用パソコンリース(R6年度更新) 多良中30台、大浦中26台 校務用ソフトウェアリース 多良小1台、大浦小1台 校務用サーバ、学習用サーバリース 多良小各1台、大浦小各1台 (R6年度更新)		
事業の成果	目 標	ICT教育の推進	
	成 果	校務用パソコンおよびサーバの更新ができた。また、学習用サーバの更新をすることで教育環境の整備ができた。	
	自己評価	1	【課題・問題点】

※ 自己評価 1順調 2概ね順調 3やや順調でない 4順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等： 学校教育課

上位施策	教育環境の充実
基本施策	⑥高校生就学支援金事業

個別事業施策名	高校生就学支援金	支出目	教育振興費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額 (千円)	5,100
事業の実施状況	町内に住居を置く高校生を対象に、通学距離に適した支援金を支給する事業。 令和6年度（見込額） 10,000円 × 26名 = 260,000円 20,000円 × 49名 = 980,000円 30,000円 × 31名 = 930,000円		
事業の成果	目標	高校生の就学支援金支給。	
	成果	高校生の就学支援として効果があった。	
	自己評価	1	【課題・問題点】 これまでは、高校生に対する支援がなかったため、本事業を実施していたが、令和6年10月より児童手当が高校生へも支給されるようになった。令和6年度で事業終了とする。

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：学校教育課

上位施策	教育環境の充実
基本施策	⑦学校給食補助事業

個別事業施策名	学校給食費補助金	支出目	学校給食費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額 (千円)	30,577
事業の実施状況	町内の小中学校の給食費を全額無償化している。 小学生 329人×4,900円×11月 中学生 180人×5,600円×11月 総額 28,822千円(決算見込額)		
事業の成果	目 標	給食費の全額無償化により、安心して子育てができる環境を整備する。	
	成 果	子育て支援はもとより、定住促進等の一助となっている。	
	自己評価	1	【課題・問題点】

※ 自己評価 1順調 2概ね順調 3やや順調でない 4順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：学校教育課

上位施策	教育環境の充実		
基本施策	⑦学校給食補助事業	①「生きる力」となる確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成	

個別事業施策名	たら産うまかもん給食支援事業費補助金		支出目	学校給食費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他		予算額 (千円)	681
事業の実施状況	町内産の特産品を給食に使用し、食育と郷土愛の醸成を図っている。 1学期 太良産豚肉のバーベキューソースかけ ほか 2学期 鶏肉のごまだれ焼き ほか 3学期 ビーフシチュー ほか 太良町産の食材を利用した学校給食費の経費を太良町学校給食運営委員会に補助645千円(決算見込額)			
事業の成果	目標	食育推進		
	成果	児童・生徒に、地元産の食材を提供することにより、太良町の農林水産物に対する知識と関心を深め、町内の特産品についての認識ができた。本事業における太良町産の使用率(1学期56%、2学期61%、3学期48%)		
	自己評価	2	【課題・問題点】 太良町産の食材の確保が難しいが使用率を上げていく必要がある。	

※ 自己評価 1順調 2概ね順調 3やや順調でない 4順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：学校教育課

上位施策	太良町の歴史・文化の保存・教育の推進
基本施策	①文化団体活動への支援

個別事業施策名	文化連盟活動費補助金	支出目	文化財保護費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額	850
事業の実施状況	太良町の文化・芸術の振興のために活動する太良町文化連盟に対し、その活動費の一部を補助する。 毎年、開催される太良町文化祭の開催経費に充当されている。 文化祭経費 450千円 事務局長報酬 400千円		
事業の成果	目標	文化・芸術の振興	
	成果	第53回文化祭の開催ができた。	
	自己評価	2	【課題・問題点】

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：学校教育課

上位施策	太良町の歴史・文化の保存・教育の推進
基本施策	①文化団体活動への支援

個別事業施策名	民芸保存会育成補助金	支出目	文化財保護費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他	予算額	800
事業の実施状況	(実施された祭り) 修正会竹崎観世音寺鬼祭、伊福地区戸口神社秋祭り、里地区諏訪神社秋祭り、道越地区白狐おどり 補助金予算額 800千円		
事業の成果	目標	町内の伝統的な芸能を保存するために、祭り開催・参加地区を代表して民芸保存会に補助金を交付する。	
	成果	修正会竹崎観世音寺鬼祭、伊福地区戸口神社秋祭り、里地区諏訪神社秋祭り、道越地区白狐おどりの実施ができた。	
	自己評価	2	【課題・問題点】

※ 自己評価 1順調 2概ね順調 3やや順調でない 4順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：学校教育課

上位施策	太良町の歴史・文化の保存・教育の推進
基本施策	③町内文化遺産の適切な保存と次世代への継承

個別事業施策名	委託料(文化財維持)	支出目	文化財保護費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額	372
事業の実施状況	(清掃管理委託、環境整備委託) 広江海浜古墳公園清掃業務 30千円 町指定文化財環境整備業務 342千円		
事業の成果	目標	町内文化財の環境整備(除草等)を行う。	
	成果	事業成果は達成されている。	
	自己評価	1	【課題・問題点】

※ 自己評価 1順調 2概ね順調 3やや順調でない 4順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：学校教育課

上位施策	太良町の歴史・文化の保存・教育の推進
基本施策	③町内文化遺産の適切な保存と次世代への継承

個別事業施策名	歴史民俗資料館管理費	支出目	文化財保護費																				
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額	7,305																				
事業の実施状況	太良町歴史民俗資料館運営費 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">報酬</td> <td style="width: 20%;">3,830 千円</td> <td style="width: 30%;">役務費</td> <td style="width: 20%;">101 千円</td> </tr> <tr> <td>職員手当</td> <td>1,500 千円</td> <td>委託料</td> <td>50 千円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>15 千円</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>36 千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>854 千円</td> <td>工事請負費</td> <td>0 千円</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>909 千円</td> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>10 千円</td> </tr> </table>			報酬	3,830 千円	役務費	101 千円	職員手当	1,500 千円	委託料	50 千円	旅費	15 千円	使用料及び賃借料	36 千円	需用費	854 千円	工事請負費	0 千円	共済費	909 千円	負担金補助及び交付金	10 千円
報酬	3,830 千円	役務費	101 千円																				
職員手当	1,500 千円	委託料	50 千円																				
旅費	15 千円	使用料及び賃借料	36 千円																				
需用費	854 千円	工事請負費	0 千円																				
共済費	909 千円	負担金補助及び交付金	10 千円																				
事業の成果	目 標	歴史民俗資料館の運営																					
	成 果	前年度に比べ、利用者が増えた。館内を下足のまま利用できるようにした。展示物の大規模な整理を行った。																					
	自己評価	2	【課題・問題点】																				

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等： 社会教育課 総務係

施策項目	青少年健全育成の充実
主要な施策	②青少年活動の推進

個別事業施策名	太良町通学合宿		支出目	青少年育成費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他		予算額 (千円)	68
事業の実施状況	実施期間 令和6年9月3日～令和6年9月6日(3泊4日) 場所 自然休養村管理センター 参加者 7人			
事業の成果	目標	寝食をともにしながら学校に通う集団生活を体験することで、自立性や協調性を養う		
	成果	集団生活の中で、食事の買い物・調理・片付け、洗濯・掃除など自分のことは自分で行い「生きる力」を学んでもらいながら、「忍耐力」「達成感」「家庭や親のありがたさ、大変さ」などを感じてもらうことが出来た。		
	自己評価	3	【課題・問題点】 ・消灯後に女子部屋から話し声が聞こえるため、数回寝るように注意しに行ったが、翌日確認すると最終的には午前1時ごろ寝たとのこと。女子部屋ではあったが、寝るまで部屋を出ないと居座り、強制的に寝かせる必要があった。寝不足により、最終日に体調不良の女子児童1名を出してしまった。また、参加者が7名とかなり少なかったため、参加者が増える方が必要と感じた。	

※ 自己評価 1順調 2概ね順調 3やや順調でない 4順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等： 社会教育課 総務係

施策項目	青少年健全育成の充実
主要な施策	②青少年活動の推進

個別事業施策名	二十歳のつどい	支出目	社会教育総務費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額 (千円)	392千円
事業の実施状況	※二十歳のつどい参加者が式の実行委員となり、受付進行などを行う。(社会教育課でサポートする。) 開催日時 令和7年1月4日(土) 場 所 自然休養村管理センター 大ホール 対象人員 103名 参加者 92名 ※今年度は、新春マラソンが別日開催のため社会教育課の職員のみで運営を行った。		
事業の成果	目 標	令和6年度に二十歳となる人を祝い、大人の仲間入りしたことの自覚を促す。	
	成 果	トラブルもなく、式典の間終始落ち着いた雰囲気以て終えることが出来た。	
	自己評価	1	【課題・問題点】

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：社会教育課 総務係

施策項目	子育て環境の向上
主要な施策	②青少年活動の推進

個別事業施策名	木育キャラバン	支出目	社会教育総務費												
事業区分	<input type="checkbox"/> 町単独事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額 (千円)	1,573												
事業の実施状況	<p style="text-align: right;">受講者数 参考: 昨年</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">木育キャラバン</td> <td style="width: 30%;">令和7年3月15日～令和7年3月16日</td> <td style="width: 10%;">1日目</td> <td style="width: 30%;">人 (306人)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2日目</td> <td>人 (282人)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>人 (588人)</td> </tr> </table> <p>福岡おもちゃ美術館より、約100種類のおもちゃを借用し、町内外のお客様に木製おもちゃにふれあってもらう。</p> <p>※今年度の開催経費(150万円)の1/2は国庫補助、1/2は県補助を活用しており、ボランティアの弁当・飲み物代のみが実質町持ち出しはゼロ (鹿島市とSDGs連携協定の事業として行うためデジタル田園都市国家構想交付金を活用できた)</p>			木育キャラバン	令和7年3月15日～令和7年3月16日	1日目	人 (306人)			2日目	人 (282人)			計	人 (588人)
木育キャラバン	令和7年3月15日～令和7年3月16日	1日目	人 (306人)												
		2日目	人 (282人)												
		計	人 (588人)												
事業の成果	目 標	健やかな子どもの成長や豊かな人間性を育み、木材の良さを認識する心と森林や自然を大切にすることを育む。													
	成 果	多くの方に参加をしていただき、木材の持つ温かさや温もりに触れることで、健やかな子どもの成長や豊かな人間性を育むことにつながった。 一方、昨年課題であった昼食やおやつを食べて休憩するスペースの確保を行った。また、佐世保バーガーのキッチンカーを誘致し、食事の確保に努めた。													
	自己評価	2	【課題・問題点】												

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：社会教育課 総務係

施策項目	生涯学習・社会教育の推進
主要な施策	①学習機会の充実

個別事業施策名	パソコン教室	支出目	社会教育総務費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額 (千円)	663
事業の実施状況	受講者数		
	パソコン教室 Word初級 令和6年11月21日～令和6年11月26日(4日間) 10人 委託料 570,020円 Word中級 令和7年1月 16日～令和7年1月 21日(4日間) 8人 Excel初級 令和7年1月 23日～令和7年1月 28日(4日間) 6人 Excel中級 令和7年2月 10日～令和7年2月 14日(4日間) 6人 Excel応用 令和7年2月 20日～令和7年2月 26日(4日間) 6人		
	スマホ教室 スマホ 令和6年12月5日～令和6年12月19日(3日間) 11人 委託料 0円 パソコン・スマホ困りごと相談会 令和7年1月31日(1日間) 11人		
事業の成果	目 標	生涯学習の推進の一環として、昨今の情報化社会やIT技術の発展の中、普段実践的にパソコンを利用することが少ない方などに、パソコンに慣れ親しむ機会を持ってもらう。また、近年普及しているスマホ・タブレットの基本的な操作やアプリの活用について理解してもらう。	
	成 果	パソコン教室やスマホ教室で受講した内容を仕事場や家庭などで活かすことが出来た。スマホ教室は総務省の補助事業を活用されており、町からの支出はなかった。パソコン教室は参加者が少なく、内容の見直しや募集方法の検討が必要と思われる。	
	自己評価	3	【課題・問題点】 ・昨年は国庫補助を活用出来たため、参加負担金が無く、参加者が多かったが今年度は、受講者が少なかった。 一方、スマホ教室は、定員12名いっぱいの受講者があり、また開催してほしいとの声が多く聞かれ、好評だった。また、その後開催してもらったスマホ・パソコン困りごと相談会も定員いっぱいの応募があり、ニーズはかなりあると思われる。パソコン教室からスマホ教室へのシフトも必要だと感じた。

※ 自己評価 1順調 2概ね順調 3やや順調でない 4順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：学校教育課

上位施策	生涯学習・社会教育の推進
基本施策	②施設の整備、充実

個別事業施策名	図書館管理運営費	支出目	図書館費																																
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額	24,102																																
事業の実施状況	予算内訳(千円) <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">報酬</td> <td style="width: 25%;">7,642 (事務補助4人)</td> <td style="width: 50%;">備品購入費</td> <td style="width: 25%;">70 (図書購入)</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>2,994 (賞与)</td> <td>負担金</td> <td>2 (図書館協議会)</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>302 (蔵書点検等謝金)</td> <td>工事請負費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>288 (通勤、研修等)</td> <td>共済費</td> <td>1,891 (共済組合負担金)</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>5,201 (資料購入等)</td> <td>公課費</td> <td>0 (自動車重量税)</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>316 (郵便代等)</td> <td>合計</td> <td>24,102</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>4,913 (機器保守等)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料賃借料</td> <td>483 (システムリース、インターネット)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			報酬	7,642 (事務補助4人)	備品購入費	70 (図書購入)	職員手当等	2,994 (賞与)	負担金	2 (図書館協議会)	報償費	302 (蔵書点検等謝金)	工事請負費	0	旅費	288 (通勤、研修等)	共済費	1,891 (共済組合負担金)	需用費	5,201 (資料購入等)	公課費	0 (自動車重量税)	役務費	316 (郵便代等)	合計	24,102	委託料	4,913 (機器保守等)			使用料賃借料	483 (システムリース、インターネット)		
報酬	7,642 (事務補助4人)	備品購入費	70 (図書購入)																																
職員手当等	2,994 (賞与)	負担金	2 (図書館協議会)																																
報償費	302 (蔵書点検等謝金)	工事請負費	0																																
旅費	288 (通勤、研修等)	共済費	1,891 (共済組合負担金)																																
需用費	5,201 (資料購入等)	公課費	0 (自動車重量税)																																
役務費	316 (郵便代等)	合計	24,102																																
委託料	4,913 (機器保守等)																																		
使用料賃借料	483 (システムリース、インターネット)																																		
事業の成果	目 標	大橋記念図書館の運営																																	
	成 果	団体貸し出しなどで貸出冊数は増加した。読書感想文の書き方教室も好評だった。																																	
	自己評価	2	【課題・問題点】 建物が築40年となり、経年劣化の兆候がみられる。早めの修繕等の対策が必要。																																

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：社会教育課 体育係

施策項目	スポーツの振興
主要な施策	①新たな軽スポーツ教室の開催・推進

個別事業施策名	①総合型地域スポーツクラブ補助金 ②スポーツ協会補助金	支出目	保健体育総務費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額 (千円)	① 300 ② 2,000
事業の実施状況	①総合型地域スポーツクラブ(よかつ太良クラブ)運営に対する補助金 ②太良町スポーツ協会運営(共済事業含む)に対する補助金		
事業の成果	目 標	①町民の健康増進及び町の活性化の推進 ②町民の体育振興、親睦融和等の推進	
	成 果	①今年度はスポーツ吹矢、3B体操、ZUNBAの3教室は年間を通し、定期的に活動できた。また、リズムジャンプ教室(7~8月)、ニュースポーツ体験会(12月)、ワンバウンドふらばーボールバレー教室(2~3月)は期日を設けて実施した。今後も気軽に体を動かし、交流・親睦を図りながら、町民の健康増進に繋げていきたい。 ②現在16部が活動されており、今年度は各種目部主催で大会を実施出来た。また、県内外で行われる各種目の競技大会にも積極的に参加した。	
	自己評価	2	【課題・問題点】 スポーツ吹矢、3B体操、ZUNBAの3教室は、「会費を主要な財源として自主的・主体的な運営ができる」体制が整いつつあるので、さらなる持続可能な自主運営を目指したい。

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：社会教育課 体育係

施策項目	スポーツの振興
主要な施策	②既存団体の支援

個別事業施策名	スポーツクラブ育成補助金		支出目	保健体育総務費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他		予算額 (千円)	1,400
事業の実施状況	太良町内の少年スポーツクラブに対する育成補助を行い青少年健全育成を推進している。 100,000円×14団体			
事業の成果	目 標	少年スポーツクラブの育成推進		
	成 果	現在14団体が活動され、用具購入や遠征費の一部に充てるなど保護者の負担軽減となっている。		
	自己評価	1	【課題・問題点】	

※ 自己評価 1順調 2概ね順調 3やや順調でない 4順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：社会教育課 体育係

施策項目	スポーツの振興
主要な施策	③社会教育・社会体育施設の利用促進

個別事業施策名	B&G海洋センター体育館屋根防水改修工事	支出目	体育施設費
事業区分	<input type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他	予算額 (千円)	13,300
事業の実施状況	体育館屋根防水改修工事を行い雨漏りが解消され、利用者の方からも「快適に利用できるようになった。」との声を頂いた。		
事業の成果	目 標	B&G体育館(武道場)利用時における利便性の向上を目指す。	
	成 果	利用者の利便性が向上され、安全で快適に利用可能となった。	
	自己評価	1	【課題・問題点】

※ 自己評価 1順調 2概ね順調 3やや順調でない 4順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：社会教育課 体育係

施策項目	スポーツの振興
主要な施策	③社会教育・社会体育施設の利用促進

個別事業施策名	各種大会委託料	支出目	保健体育総務費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額	1,843
事業の実施状況	各種大会をスポーツ協会へ委託し開催している。 ①町民スポーツ大会委託料 → 雨天中止 672,000 ②県民スポーツ体育大会 → 国スポの為中止 0 ③さわやかスポーツレクレーション大会委託料 446,000 ④新春マラソン大会委託料 725,000		
事業の成果	目標	各種大会運営をスポーツ協会へ委託し、スムーズな運営を目指す。	
	成果	スポーツ協会の事務は社会教育課職員が兼務しており、職員の負担軽減となっていないのが現状である。	
	自己評価	2	【課題・問題点】 スポーツ協会の業務については、効率的な運営を目指していきたい。

※ 自己評価 1 順調 2 概ね順調 3 やや順調でない 4 順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況

事業別評価票（自己評価）

担当係等： 社会教育課 国民スポーツ大会推進係

施策項目	スポーツの振興
主要な施策	③社会教育・社会体育施設の利用促進

個別事業施策名	SAGA2024国スポ・全障スポ太良町実行委員会事業		支出目	保健体育総務費
事業区分	<input type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		予算額 (千円)	77,611
事業の実施状況	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会において、太良町で開催される競技会の円滑な運営を期するために必要な事業を行う。 ・4月12日 実行委員会総会の開催(第5回総会) ・10月12日～14日 第78回国民スポーツ大会ソフトボール競技会開催(少年女子) ・10月26日～27日 第23回全国障害者スポーツ大会ソフトボール競技開催(知的) ・12月23日～24日 後催県へ事業概要説明会開催 ・3月21日 実行委員会解散総会(第6回総会)			
事業の成果	目標	2024年(令和6年)開催のSAGA2024国スポ・全障スポにおいて、円滑な運営を行う。		
	成果	開催推進年次計画に基づき、事業実施を行った。		
	自己評価	1	【課題・問題点】	

※ 自己評価 1順調 2概ね順調 3やや順調でない 4順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。

教育委員会における事務の管理・執行状況 事業別評価票(自己評価)

担当係等：社会教育課 体育係

上位施策	スポーツの振興
基本施策	④指導者の確保、養成

個別事業施策名	艇庫管理運営	支出目	体育施設費
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独事業 <input type="checkbox"/> 国県補助事業 <input type="checkbox"/> 国県委託事業 <input type="checkbox"/> その他	予算額	8,617
事業の実施状況	7月～8月に艇庫を開放し、マリンスポーツ、レクリエーションを通じて青少年の育成、健康増進を図っている。 艇庫の円滑な運営のため、船舶免許有資格協力者の確保・後継者育成に努めている。		
事業の成果	目標	マリンスポーツを通して青少年の育成を図る。	
	成果	町内外の子どもクラブをはじめ、多くの団体利用があった。また、特別支援学校・児童養護施設を対象とした体験格差解消事業、県内の方を対象とした国民スポーツ大会・デモンストレーションスポーツ「マリンスポーツ」を実施した。	
	自己評価	2	【課題・問題点】 船舶免許有資格協力者の高齢化が進んでいるので、後継者育成が重要と考える。

※ 自己評価 1順調 2概ね順調 3やや順調でない 4順調でない

※ 評価が3及び4の場合は、課題問題点を明らかにすること。